

TAP2007

オープンスタジオ参加作家フォーラム開催！

取手在住作家同士をつなぐ、TAP初の試み！

オープンスタジオの参加作家が一同に会し、大ミーティング会！
普段は個々に活動しているアーティストが、ジャンル・年代を問わず大集結！
互いの活動を紹介しあい、積極的にまちとの関りを模索します。

◆日時 9月16日（日） 14:00-17:00

◆会場 とりでアートギャラリーきらり

取手駅西口宇田川ビル二階（ペDESTリアンデッキ直結）

取手アートプロジェクト2007「はじまりは隣の家のアーティスト」
11月9～25日の金・土・日の9日間 開催！
取手市全域を舞台にする、メインプログラム決定！

取手市在住のアーティストのアトリエを公開するオープンスタジオは、TAP史上最多60人以上の参加を予定！また2007年特別企画として、ゲストに中村政人（現代美術家：東京芸術大学美術学部准教授）を迎え、M1プロジェクトを初めて取手で大規模展開！こどもプログラムでは、こどもたちが立体作品にチャレンジします。

●プレス関係者ご招待！

ぜひ『オープンスタジオ参加作家フォーラム』を機会に、TAPに足をお運びくださいませ。
以下のフォームにご記入の上、下記の問い合わせ先までFAXまたはメールにてご返信くださいませ。

お名前：

所属：

参加 ・ 不参加

備考：

本展に関するお問い合わせ：

取手アートプロジェクト実施本部 〒302-0024 茨城県取手市新町2-3-16 (OPEN：火・金 13:00-17:00)

TEL/FAX: 0297-72-0177 E-mail: tap-info@ima.fa.geidai.ac.jp Web: <http://www.toride-ap.gr.jp>

担当：宮川智美 090-7194-0600 / 中山亜美 080-5544-6597 *2007年5月より住所が変更になりました。

取手アートプロジェクト2007 「はじまりは隣の家のアーティスト」メインプログラム



オープスタジオ

参加作家60人以上！

「アートのまち取手」取手で芸術の秋を巡る「個人旅行」を！

取手市在住のアーティストが、アトリエを大公開。「アートのまち取手」には数多くの芸術家が住んでいます。アトリエという創作の現場でアーティストの人柄に触れる、それが「オープスタジオ」。今年は、参加作家60人以上と、過去最大！公開アトリエ34組、ワークショップ7つ、パフォーマンス2つを予定！訪れた人の関心に合わせて、TAPコンシェルジュがオリジナル旅行をコーディネート！点在するアトリエを結ぶシャトルバスやサイクリングツアーも実施されて、自分の住む街を再発見する企画です。彫刻家、陶芸家、インド舞踊家、仏師、写真家、洋画家、グラフィックデザイナー、芸大生とジャンルも顔ぶれも多彩で、体験型イベント、ワークショップ、パフォーマンス、ミニコンサートなどぞくぞく企画中！



アーティスト辻耕とオープスタジオ打ち合わせ中

* オープスタジオは、公募展と隔年で開催されるプロジェクトです



メタユニット_M1プロジェクト

中村政人(アーティスト/東京芸術大学准教授)が発案のM1プロジェクトが、初めて実験的に取手で大規模展開！M1プロジェクトとは、セキスイハイムのM1ユニットをリユースし、まちとアート、建築や景観のあり方など、新しいコミュニティのあり方を考えることから、まちの中にアートシーンを生み出すプロジェクト。アドバイザーとして新堀学(建築家)を迎え、二種類の公募による多団体とのコラボレーションで更なる広がりを見せる！一般公募は現在募集中！

指名コンペ スペースをデザインする指名コンペ

◆ アイデアプランを一般公募！

10月1日(月)締切

ワークショップ、演劇、楽器演奏など、M1ユニットの中で何をしたいか考えてみませんか？TAP会期中に実施する具体的なものと、M1の可能性を探る夢のあるプランの両方を募集します。

詳しくはTAPホームページを参照ください。

<http://www.toride-ap.gr.jp>



指名コンペにより寄せられたSurvivartの完成予想図

* M1とは、工場で生産し現場で組み立てることで、建築日数が短縮されながらも高品質を保つ、鉄筋構造のボックス型ユニットです。

継続プログラム



こどもプログラム

芸術教育や芸術普及のために行われるこどもプログラム。今年も、児童作品展と市内小中学校へのアーティスト派遣を実施します。

児童作品展 『のぞいて ひろげて わたしのはこ』

展示会場：キリンビアパーク取手ゲストホール(予定)

取手市内全18校の小学校に通う1年生全員(約800人)に、箱をつかって自由に作品をつくってもらいます。M1と同じ縮尺のダンボール箱を用います。恒例の児童画展から発展して、立体作品は初めての挑戦。好評の「おともだちのさくひんにおてがみをかこう！」を引き続き実施。

関連企画

柏で！松戸で！M1プロジェクトが広がります！

JOBANアートライン関連企画として、常磐線沿線の柏市に、東京芸術大学創立120周年記念事業として松戸市にもM1が出現します。松戸市では新松戸にある東京芸術大学国際交流会館に住む留学生とM1がコラボレーションします。柏市では平成19年度地域活性化プラットフォーム事業(柏市)「アート(芸術文化)がつなぐまちづくり」のプログラムのひとつとしてM1が展開します。M1が取手と他のまちをつなぎ、また様々な人と世界を結びつけます。

井野アーティストヴィレッジをオープンスタジオで公開！

若手アーティストの共同アトリエが団地内にオープン！

取手市と東京芸術大学では、UR都市再生機構の協力により、井野団地内の旧ショッピングセンターを改装してアーティストに廉価のアトリエとして貸し出す計画です。TAP2007「オープンスタジオ」でのお披露目を予定しています。

TAPとは

取手アートプロジェクト(TAP=Toride Art Project略)は、1999年より市民と取手市、東京芸術大学の三者が共同で行なっているアートプロジェクトです。

取手アートプロジェクト2007 「はじまりは隣の家のアーティスト」

■主催:取手アートプロジェクト実行委員会(取手市/東京芸術大学/アート取手/取手市教育委員会/取手市商工会/財団法人取手市文化事業団/茨城みなみ農業協同組合/取手美術作家展) 茨城県南芸術の門創造会議(茨城県/取手市/守谷市/取手アートプロジェクト実行委員会/アーカスプロジェクト実行委員会)

■協賛:東日本ガス株式会社/株式会社カスミ ■協力:関東鉄道株式会社/東日本旅客鉄道株式会社 ■認定:社団法人企業メセナ協議会 ■助成:財団法人 地域創造 ■後援:サントリー文化財団 ■第23回国民文化祭・いばらき2008プレイベント 東京芸術大学創立120周年記念事業 JOBANアートライン関連企画

◆茨城県南地域のアートの活性化を目指して、ARCUSと積極的に連携をとっています。

◆取手蜚輪 9月23日(日)開催!TAP2004発の企画を市民が継続しています。今年はTAPも出場予定です。

◆壁画プロジェクト 活動中!TAP2003に始まり独立した壁画プロジェクトは、毎年一つ壁画を描く活動を続けています。